

平成 23 年度 第二部会技術分科会 活動報告 (概要)

平成 24 年 6 月
一般社団法人 日本消火装置工業会

1. 委員会

(1) 委員構成

13 社 13 名で構成

(2) 開催回数

定例会 (原則月 1 回/月) 10 回 + 合同委員会 1 回 = 計 11 回

2. 審議・確認事項

(1) 金属製管継手およびバルブ類の認定制度移行に関する件

泡系消火設備においても大きく関わる件であるが、第一技術分科会で総括的に審議・検討したので、消防庁への意見具申も含め全面的に対応をお願いした。

(2) PFOS 含有泡消火薬剤の取り扱いに関する各種リーフレット、資料について

以下の書類について、内容検討を行い、消火装置工業会のホームページ上へ掲載した。() 内は最新版のファイル名。

① PFOS リーフレット (pfos_leaflet_a3_r2.pdf)

② PFOS 含有泡消火薬剤を使用した泡消火設備に関する取扱いについて (第 2 版)
(pfos_awa_toriatsukai_r2.pdf)

③ 駐車場用の泡消火設備と使用する泡消火薬剤の調査票 (pfos_tyouahyou_r3.pdf)

④ PFOS 含有泡消火薬剤の調査等について (pfos_awa_tyouasa_r41.pdf)

⑤ サンプルング検査について (pfos_sampling_r1.pdf)

(3) 消防法令改正要望意見の件

平成 22 年度に一旦取り纏めたが、再度意見募集し整理した。

- ・意見は技術委員会経由にて、平成 23 年 8 月に消防庁へ提出した。

(4) 点検要領改正意見の件

点検要領の改正意見を技術委員会経由で (財) 日本消防設備安全センターに提出した。

- ・改正点検要領は平成 24 年 3 月に通知された。
- ・今回の改正で保留とされた意見・要望については、今後打ち合わせする予定。

(5) 危険物改正告示に対する意見提出の件

平成 22 年度に開催された「泡消火設備の基準に関する検討会(事務局:消防庁危険物保安室)」の検討結果を受けて、告示が発出されることになり、意見を取り纏め提出した。

(6) PFOS 含有廃棄物の処理業者について

平成 22 年度は 3 社について紹介処理業者としていたが、平成 23 年度は 5 社を追加し、合計 8 社を紹介処理業者とし、各種資料に問い合わせ先として掲載した。

(7) 合同委員会

技術委員会、第一部会、第三部会、劣化調査・検討委員会と合同の委員会を平成 23 年 10 月に開催した。

- ・開催場所は東日本大震災による復興支援の目的も兼ねて福島県いわき市とした。
- ・PFOS 処理業者である(株)クレハ環境の施設見学を併せて実施した。

(8) PFOS 含有泡消火薬剤の取扱い説明資料について

パワーポイントで作成し、消火装置工業会として委員へ配付した。

- ・委員会社内あるいは社外へ説明をするのに自由に用いて良いものとしている。
- ・加筆・修正する場合は、消火装置工業会のロゴを残し、修正した会社名を明記とする。また、全く新しいページを挿入する場合は消火装置工業会の名称は使用しない。

(9) PFOS 含有泡消火薬剤の説明会

平成 23 年 4 月 22 日に市ヶ谷の電設健保会館にて消火装置工業会会員向けに実施。20 社 64 人が参加。

- ・ 1 年後に再度説明会を実施することを検討

(10) 閉鎖噴霧消火設備のルート B 化検討

現在消防庁予防課で閉鎖噴霧消火設備の告示化を検討しており、告示基準等について意見を取り纏め提出した。

(11) 消火装置工業会関西支部と大阪市消防局の技術検討会について

主査を派遣し、PFOS 含有泡消火薬剤を用いた泡消火設備について説明を行なった。

3. 関連作業部会および外部委員会

(1) 圧縮空気泡消火装置 (CAFS) 技術基準検討作業部会 (事務局：日本消防検定協会)

技術基準検討会に主査を派遣した。

- ・ 同基準は平成 23 年 6 月 20 日付けにて制定され発効されている。

(2) 国土交通省監修の「建築物解体工事共通仕様書」の PFOS の処理方法の記載について

平成 25 年度に共通仕様書を発行予定とのことで、他部会と共に仕様書の内容確認作業を行なった。

(3) 泡消火薬剤の規格省令改正検討の消火実験協力について

泡消火薬剤の ISO 規格と国内の規格省令の比較を行うための実験を日本消防検定協会が行うことになり、その実験協力を要請され対応した。

- ・ 規格省令変更に係る部分については、検定等委員会泡系分科会の作業とし、第二部会では規格省令が変わった場合に予想される様々な問題点の抽出を行なった。

以 上